

平成 年度 学 校 基 本 調 査  
 卒業後の状況調査票（高等学校 全日制・定時制）（4-2）

—平成 年5月1日現在—

都道府 県番号	学校調査番号
4 8	5 6 7 2 3

高卒2

秘

統計法に基づく基幹統計調査

学校名	高等学校	校長	取扱者
文 部 科 学	分 校	文 部 太 郎	文 科 花 子
		報告者 氏 名	氏 名

□就職者（「9 状況別卒業生数」のうち、「E 就職者」と「(再掲)左記A, B, C, Dのうち就職している者」)の就職先の事業所の主な産業種類を手引「日本標準産業分類(抄)」によって分類します。例えば、電気機械器具の製造会社で事務を執っている場合は「製造業」に分類します。支店・支社に就職した場合はその支店や支社の主な産業によって分類します。

学 科 名	学科番号	課 程	男 女	12 就職先の産業別就職者数																					
				A 農業, 林業		B 漁業		C 鉱業, 採石業, 砂利採取業		D 建設業		E 製造業		F 電気・ガス・熱供給・水道業		G 情報通信業		H 運輸業, 郵便業		I 卸売業, 小売業		J 金融業, 保険業		K 不動産業, 物品賃貸業	
				県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外		
普通科	8011	1,0,0	1	男																					
	8021	1,0,0	1	女																					
農業科	8031	2,0,0	1	男		3																			
	8041	2,0,0	1	女																					
総合学科	8051	9,0,0	1	男																					
	8061	9,0,0	1	女																					
科	8071			男																					
	8081			女																					
科	8091			男																					
	8101			女																					
科	8111			男																					
	8121			女																					

□学科番号は大分類を記入します。例えば、農業科であれば「201」（小分類）ではなく、「200」（大分類）を記入します。異なる学科（小分類）であっても、大分類の学科番号が同一の場合は、まとめて計上します。小分類の学科ごとに分けて記入はしません。

□学科番号は設置されている学科の男女別に記して下さい。（学級編制数又はコース数に応じて学科コードを記入するものではありません。）

学 科 名	学科番号	課 程	男 女	12 就職先の産業別就職者数 (つづき)																			
				L 学術研究, 専門・技術サービス業		M 宿泊業, 飲食サービス業		N 生活関連サービス業, 娯楽業		O 教育, 学習支援業		P 医療, 福祉		Q 複合サービス事業		R サービス業 (他に分類されないもの)		S 公務 (他に分類されるものを除く)		T 左記以外のもの		計	
				県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	計	
普通科	8012	1,0,0	1	男																		a+b+c+d	
	8022	1,0,0	1	女		1																e+f+g+h	
農業科	8032	2,0,0	1	男																			
	8042	2,0,0	1	女																			
総合学科	8052	9,0,0	1	男																			
	8062	9,0,0	1	女																			
科	8072			男																			
	8082			女																			
科	8092			男																			
	8102			女																			
科	8112			男																			
	8122			女																			

□就職したが就職先が不明の者は、産業別を「左記以外のもの」とし、県内・県外別は「県外」として扱います。

1 産業別就職者数の分類は、「日本標準産業分類」による。